

## 目 次

研究の目的および研究組織 .....	1
第一部 重度・重複障害児の対人的相互交渉に関する研究動向	
研究 1  肢体不自由を主とする重度・重複障害児の対人的相互交渉に関する研究動向 .....	7
研究 2  乳幼児の発達における共同注意関連行動について .....	15
研究 3  対人的相互交渉における身体接触の意義について .....	21
第二部 重度・重複障害児の対人的相互交渉に関する事例研究	
研究 4  自発的な動きの乏しい重度・重複障害児の対人的相互交渉の成立について .....	29
研究 5  An Approach to Establish the Interactions between Caregiver and Child with Profound and Multiple Disabilities - Based on Japanese Psychological Rehabilitation (Dohsa-Hou) - .....	35
研究 6  重度・重複障害児の対人的行動からみた主観的社会体験の様相について - 身体接触を伴う働きかけへの応答行動の分析から - .....	43
第三部  まとめとして	
研究 7  自己-対象物-他者の発達に関する子どもの体験モデル - アンパンマン・モデルの提案 - .....	53